

平成 29 年 7 月 4 日

「平成 29 年 4～6 月期 中小企業 景気動向調査」 結果報告

－ 10 年来のマイナス水準解消 －

静岡県西部地域しんきん経済研究所は、県西部地域の中小企業を対象に行なった「中小企業景気動向調査」の調査結果をまとめましたのでご報告します。詳細については別添「景況レポート」をご参照ください。

1. 調査概要（調査／静岡県西部地域しんきん経済研究所、協力／浜松商工会議所）

- 調査時期 平成 29 年 6 月 1 日～9 日
- 調査対象 静岡県西部地域の中小企業 546 社
- 回収状況 回収数 535 社（回収率 98.0%）
- 調査方法 調査表を用いた面接聴取（遠州信用金庫、浜松信用金庫に委託）

2. 調査結果

① 平成 29 年 4～6 月期の業況

県西部地域の中小企業の業況判断指数（DI＝「良い」とみる企業の割合から「悪い」とみる企業の割合を引いた数値）は全産業ベースで 0.0 となり、平成 29 年 3 月の前回調査（-1.6）と比べて 1.6 ポイント改善した。本地域では長らくマイナス水準が続いていたが、マイナス水準を解消するのは平成 17 年 12 月調査以来。

②平成 29 年 7～9 月期の見通し

次回の業況 DI は 1.7 ポイント悪化の -1.7 を見込む。

③主な業種別の動向

業種	調査数	業況DI			動向
		前期	今期	次期見通し	
全体	535	-1.6	0.0	-1.7	
製造業	276	-4.0	4.7	3.3	業況DI改善し、プラス水準へ。リーマンショック前の平成19年12月調査以来。
二輪車部品製造	50	-4.2	10.0	0.0	〃
自動車部品製造	69	20.3	13.0	14.5	業況DI悪化ながら、2四半期連続のプラス水準を維持。ただし、人手不足感も強い。
機械部品製造	52	-17.0	-1.9	0.0	業況DI改善、3四半期連続の改善により、マイナス水準間近に。
楽器部品製造	18	-16.7	-11.1	-16.7	業況DI、3四半期ぶりの改善。
繊維製造	24	-41.7	4.2	-8.3	前回見通しの通り、業況DIは大幅改善。
卸売業	63	-1.5	-7.9	-12.7	業況DI悪化も、過去と比べた水準は高い。大河ドラマ効果やライン増設など明るいコメントもみられる。
小売業	53	-14.8	-24.5	-17.0	業況DI悪化も、自動車関連はまずまず、菓子店では大河ドラマ効果みられる。
建設業	62	18.8	-6.5	-4.9	6月は例年悪化傾向、公共工事は減少。
不動産業	41	9.8	25.0	10.0	業況DI改善、過去最高水準。
飲食・宿泊・レジャー等	12	-16.7	-8.3	-8.3	業況DI改善、大河ドラマ効果あり。

本件のお問い合わせ先

特非) 静岡県西部地域しんきん経済研究所 / 神谷 / TEL053-452-1510
〒432-8036 / 浜松市中区東伊場 2 丁目 7-1 浜松商工会議所会館 5 階